

青森の企業に聞く!“あおりのいいトコロ”

ガイドブックに掲載いただいた企業に青森県の魅力を伺いました。その一部をご紹介します！

テレワークの普及で職業選択の幅が広がり、豊かな自然に恵まれた地でQOL向上を目指せます。

通勤で満員電車に乗らなくても良い。大都市に比べて通勤時間が短い。居住の家賃が安い。

自然が豊かで誇れる故郷です。

釣り・キャンプ等多くのレジャーを楽しむことができ、休日を十分に楽しめます！

青森県は意外と温泉が豊富でリフレッシュできます。温泉巡りもおすすめ！

社会人になると慣れないことも多く、不安がたくさん！そんな中で家族や友人がいると心強いです！

食べ物が新鮮でおいしく野菜・魚・肉どれをとっても1級品です。

ふるさとを盛り上げようと頑張っている人がたくさんいます。

多くの企業がワークライフバランスの推進に力を入れており、子育て、趣味などを充実させることができます。

就活スケジュールと進め方

はじめての就活で、何から手を付けたらいいのかわからない…という皆さんのために就活準備のAtoZを本冊子でわかりやすく解説します。

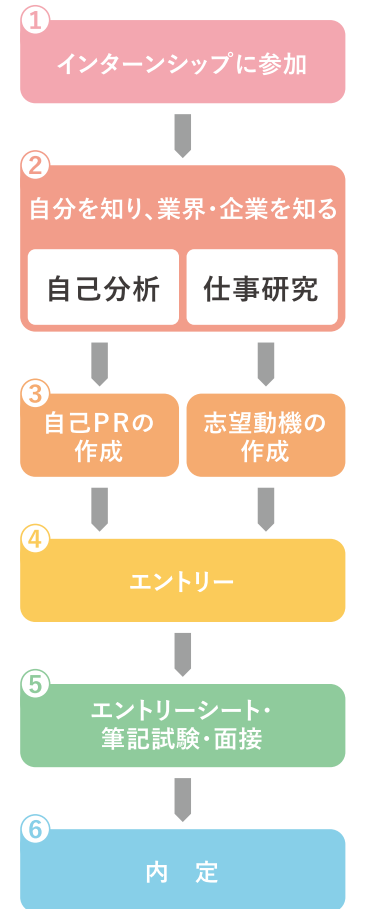
就活スケジュール

企業の採用意欲は引き続き旺盛でインターンシップも活発化し、早め早めに就活準備に取り組む学生が増えています。 ※ES=エントリーシート

学生の動き	1 インターンシップに参加	2 自己分析	3 仕事研究	4 エントリー	5 企業説明会	6 ES・筆記試験・面接	7 内々定	企業の動き
6月								インターンシップ
7月	サマー	興味・能力・価値観の整理	業界・企業・職種の研究					
8月	夏休み							
9月	オータム&ウィンター							
10月								
11月								
12月								
1月								
2月	定期考査			企業エントリー開始				
3月	春休み			エントリー	企業説明会		広報活動開始	
4月					ES・筆記試験・面接		広報活動	
5月							選考活動開始	
6月							面接・選考	
7月	定期考査					内々定		
8月	夏休み							
9月	院試							
10月				内定式			内定開始	
11月								

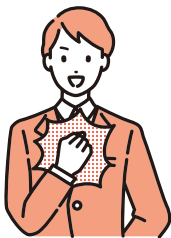
就活の進め方

就活準備は、自分を知ること(自己分析)と、業界や企業を知ること(仕事研究)が不可欠です。インターンシップやOB・OG訪問を通して、自分の職業適性を確認することが大切です。



① インターンシップに参加

インターンシップで就業体験することで、業務で求められる能力がわかり、仕事に生かせる自分の強みが明確になります。



② 自己分析と仕事研究

以下の視点で自分のことを深掘りしていきましょう。仕事に生かせるあなたの強みが浮き彫りになり、自分をアピールするための材料が見つかります。



Check!! インターンシップ5つのメリット

- ① **仕事理解**
業務の内容が具体的に理解できる
- ② **自己理解**
自分の適性や興味・課題が発見できる
- ③ **スキル理解**
仕事で必要となる能力や専門性がわかる
- ④ **人脈**
目標となる社会人や他校の学生と出会える
- ⑤ **就活準備**
ESや面接などの実践経験が積める

Check!! 見つけよう4つのアピールポイント

- ① **何を経験したのか?**
- ② **なぜその経験や選択をしたのか?**
- ③ **具体的にどう行動したのか?**
- ④ **その経験で学んだことは何か?**

自分の興味、能力、価値観が明らかになってきたら、それをどんな仕事で生かせるのか、できるだけ幅広い視野で「仕事研究」を進めましょう。「なぜその業界を選ぶのか」、「その企業を選ぶ理由は何か」、「なぜその職種に就きたいのか」を明らかにしていきましょう。

☑ **業界研究**
一般消費者に商品やサービスを提供しているBtoC(Business to Consumer)の業界だけでなく、企業向けに商品やサービスを提供しているBtoB(Business to Business)の業界も選択肢に入れて考えてみてください。

☑ **企業研究**
「この業界の中で、なぜその企業を志望するのか?」について説得力のある答えができるように、各企業の強み、弱み、他社との違いなどをしっかり調べましょう。

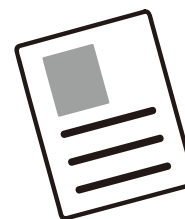
☑ **職種研究**
同じ職種でも企業によって仕事内容や求められる能力や専門性は異なるので、企業ごとにどんな職種があり、どのように仕事を進めるのかを調べてみましょう。

③ 自己PRと志望動機の作成

自分を売りこむためのポイントと、なぜその企業に入りたいのかをしっかりと把握し、まとめましょう。

④ エントリー

エントリーとは、その企業に「興味があります」という意思表示のことです。



⑤ エントリーシート・筆記試験・面接

エントリー後に、企業側からエントリーシートの提出を求められたら、エントリーシートを作成して提出します。



自己PRの作成

自分を売りこむためのポイントをまとめたものが自己PRです。これまでの経験の中で自分の長所や強みとしてアピールできることから、具体的なエピソードを交えてまとめます。また、その長所や強みを、志望企業でどのように生かせるのかを、採用担当者がイメージできるように表現することです。

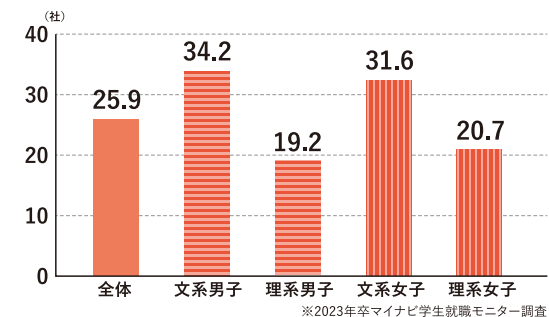
志望動機の作成

“なぜその企業に入りたいか”をまとめるのが志望動機です。エントリーシートや面接で、説得力のある志望動機が表現できるよう、就職情報サイトの企業情報や会社ホームページだけでなく、リアルな情報を収集することを大切にしてください。インターンシップへの参加、OB・OG訪問にも取り組みましょう。

エントリーしたからといって、必ず説明会に参加しなければならないとか、エントリーシートを提出する必要があるわけではないので、最初の段階では、なるべく幅広い業界、企業にエントリーすることが重要です。

2023年卒の平均エントリー社数

※2022年7月までの累計



エントリーシート

現在は、Webのフォームを使って提出するケースが増えてきましたが、企業によっては手書きのエントリーシートが必要な場合もあります。

Check!! エントリーシート作成時の注意点

- ① **自分の個性や人柄がわかるように表現する。**
- ② **経験談は、できるだけ具体的に記述する。**
- ③ **自分の言葉で表現する。**
他人の文章をコピペしない。
- ④ **話を盛りすぎない。等身大の自分を表現する。**
- ⑤ **自分の強みが仕事にどう生きるのか表現する。**



筆記試験

エントリーシートが通過すると、筆記試験を受験します。問題は、語彙や文章読解力を問う「言語」、計算力や論理的思考力を測る「非言語」、そして「性格適性」の3つのカテゴリーに分けられます。業界によっては「英語」「時事」などの一般常識や論文作文関連の出題もあるので、事前に過去の出題傾向をチェックしておきましょう。

面接

書類選考、筆記試験が通過するといよいよ面接です。いろいろな形式があるので、それぞれの特徴をつかんで準備しましょう。

①個人面接

学生1人に対して行われる。時間は、15～60分など企業により異なる。どんどん掘り下げて質問される。

②集団面接

初期段階に多い。2～3人同時に面接を受ける。簡潔に伝えることと、限られた時間でいかに自分の印象を残せるかがポイント。

③グループディスカッション形式

5～8人で1つのグループを作り、与えられたテーマについて討議する。

④プレゼンテーション型面接

自分の研究内容を説明する。研究職や開発職など、職種別の採用で行われることが多い。

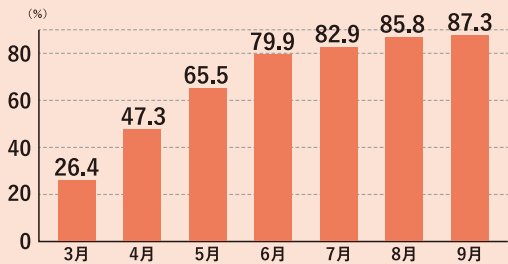
6 内定

企業が応募者を社員として迎える意思があることを伝えるのが「内定」です。

内定は正式な決定ではありませんが、内定が出れば法的な拘束力が発生するので、卒業後の職の保証がなされたことを意味します。また、正式な内定の前に、「採用予定通知」という意味合いで出されるものが、「内々定」です。内々定と内定は、ほとんど同じ意味合いで使用されますが、内々定は正式な労働契約には至っていない状態のことを指します。

2024年3月卒の就活は、6月から選考開始というスケジュールになっていますが、人手不足&採用難を背景に、早い段階から内々定を出す企業が少なくないと予想されます。昨年のマイナビの調査では、4月末の段階ですでに50%近くの学生が1社程度の内々定を持っているという結果が出ています。企業によってスケジュールが異なるため、各企業と接点を持ち、情報収集に努めましょう。

内々定率月別推移(3～9月)

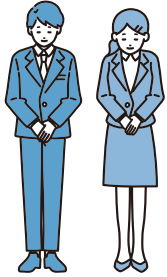


※2023年卒マイナビ大学生内定率調査(3～9月実施)



就活のマナーは社会人の入り口。しっかりとマナーを身に付け、ライバルに差をつけよう!

出典:マイナビ



わかっているつもりでも、意外とわかっていない。
身につけたつもりでも、意外と身についていない。
それが就活マナーです。

会社説明会編

企業との出会いの場、会社説明会。説明会にたくさん行っている人もこれから参加する人も、もう一度会社説明会の流れやマナーをチェックしておこう!

会社説明会とは?

① 会社説明会

各企業が志望者に対し、自社をより知ってもらうために開催する場で、一般的には右記に大別されます。

①一社による単独説明会

「採用選考の場」として位置づける企業も多く、面接や筆記試験があると心していたほうがよいでしょう。定員制であらかじめ予約の必要があることも多く、会場が会社内の場合、社内の雰囲気を感じ取ることもできます。

②合同説明会(複数の企業が合同で開催する)

この合同説明会は、さらに以下の3つに大別されます。

●マイナビなどの就職情報サイトや公共団体が主催する合同説明会

参加する業界はさまざま。学生が企業ごとに設置されたブースを回るという形式。一度にたくさんの企業と出会うチャンス。

●特定の地域で開催される説明会

特定の地域で主催する説明会。Uターン就職希望者も含め、首都圏にこだわらずに優良企業に出会いたい場合などに参加したい。マイナビでも全国47都道府県で説明会を開催。

●同一業界の企業が合同で開催する説明会

「業界研究セミナー」という名称のことが多い。業界全体の説明もあるので、志望業界が絞り込んでいる学生にとっては、各社との比較検討がしやすい。マイナビ上にある業界特集の中でも情報を得ることができ。

② 会社説明会は、 気を引き締めて!

会社説明会は、右記のような場合もあるので、気持ちを引き締めて参加しましょう。

③ 会社説明会情報の 入手方法

ネットを活用するだけが入手方法ではありません。人との繋がりも大きな情報源となります。



④ 会社説明会の 「予習」→企業研究

積極的に下準備をしておけば、会社からの説明にも理解が深まり、無用に緊張することはありません。

①説明会後に、面接や筆記試験を実施する企業もある。

②説明会参加が、その後の採用選考試験のための必須条件になることもある。

①各企業のホームページ

各企業の採用情報を直接確認することができる。

②就職サイト

あらかじめ登録しておく、自分の志望企業の会社説明会情報などをEメールで送ってもらえる。パソコンからだけでなく、スマートフォンからも利用できるので、移動中にもチェックすることが可能。

③新聞

三大紙(読売、朝日、毎日)、日経新聞などに掲載される。

④大学の就職課・キャリアセンター

就職課やキャリアセンターには、各種パンフレットが置かれたり、ポスターが貼られていたりすることもあるので、こまめに足を運ぶとよい。

⑤先輩・友人

経験者である先輩や、まさに就職活動中である友人からの情報は、大変貴重。自分自身の人脈からの情報も大事にしたい。

①質問の準備をする

興味を持ってよく調べをすれば、必ず疑問点、不明点などが出てくるはず。あらかじめまとめておいて、説明会でその疑問を解決するようにしよう。

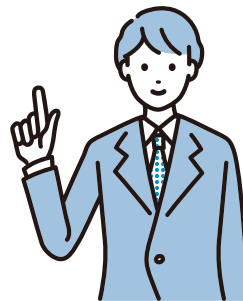
②自分なりにその企業のイメージを持つ

ホームページなどを見ているうちに、その会社の姿がおのずと見えてくるもの。「自分が描いた企業イメージ」と、「実際の説明会で肌で感じた企業イメージ」とが合致するのか、またはうれしい不一致なのか、残念な不一致なのかも自問自答できる。

会社説明会でのマナー

①身だしなみ

身だしなみをもう一度チェックしましょう!



②言葉遣い

敬語が苦手でも、丁寧さを心掛けましょう。

③受付



Point! 人事担当者や役員にはあいさつをするが、受付であいさつをしない学生が多い。受付でも人柄をみられていることは多いので、気をつけよう。

④会場入り



①「身だしなみ」は、「あなたからの無言のメッセージ」

「身だしなみ」とは、「身のまわりについての心がけ。頭髪や衣服などを整え、言葉や態度をきちんとすること」(「広辞苑」より)

身だしなみは、あなたから企業の方への「この機会を大切に考えています」という無言のメッセージとして伝わります。身だしなみは、あなたの意識のあらわれです。事前に鏡でしっかりと確認をして臨みましょう。

②身だしなみ三要素

就活の身だしなみ三要素は、清潔感・健康的・機能的であること。この三要素を意識し、自分らしさを演出し、好印象を与えるようにしましょう。

受付で、企業別のブースで、説明会で、それぞれの場で交わされる言葉。学生言葉は禁物。敬語でしっかりと話せなくても、丁寧に話すことだけは心掛けましょう。

- 開始時には、余裕をもって行く
- コートは、建物に入る前に脱ぐ(マフラー、手袋も同様)
- 受付では、きちんとあいさつをし、学校名と名前を明るくハキハキと名乗る
- 書類の受け渡しは両手で、相手の目を見て行う(かばんの中から、速やかに提出できるように準備しておく)
- どの場面でも「相手が自分にしてくれたことに対して」は「ありがとうございます」とお礼の言葉を伝える(例)書類を渡してくれたとき、場所を指し示してくれたときなど

- スマートフォンは、音や振動が発生しない設定にする
- 座席が自由の場合は、積極的に前の席に座る(これから前で話す企業の方に対して、前のほうの席を空けておくのは失礼にあたる)
- 着席したらキョロキョロせずに、静かに待機する
- 友人などに会っても私語は慎む
- 足を組んで座る、腕組みをするなどは厳禁!
- 開始までに時間がある場合は、配布された資料などに目を通す

5 説明会開始 (質問のマナー)

質問のしかたで印象が大きく変わります。良い印象を与える質問のしかたとは…



① マイナス印象の質問のしかた

- × 的外れな質問
(自分で事前に企業研究をしてくれば、わかる内容)
- × ほかの人の質問と重複した内容の質問
(人の話を聞いていないことを露呈してしまう)
- × ひとりでもいくつもの質問をする
(どうしても複数質問したい場合には、最初にその旨を伝えておくとうい)
- × 自己PR的な方向に流れている質問

② プラス印象の質問のしかた

- 質問をする前にきちんと名乗る
- 明るくハキハキと話す
- 簡潔で、回答者にとってわかりやすい言葉で質問する
- 回答されたら、一言お礼を述べる

- ✓ 終了後に配布されるアンケート用紙には、必ず記入して提出する
(白紙のままや「特になし」と記入する人がとても多い。アピールするチャンスだと思って必ず記入しよう)

- ✓ 退出時には、関係者にお礼を述べる

✓ 説明を客観的に捉える視点を持つ

会社説明会は、企業にとってのPRの場でもあり、景気面などよい面を中心に語られることも多いので、さまざまな情報を入手し、多角的に捉える視点も必要です。

✓ 運営する社員の態度などを見る

会社説明会をスムーズに運営できているかどうか企業の力を確認できるチャンス。スタッフとして動く社員の様子もよく観察しておきましょう。そこから社風や体質などを垣間見ることが出来ます。

✓ 時間に対する視点を見る

会社説明会全体の流れや時間管理も着眼点のひとつ。定刻にスタートできるかどうかという単純なことであっても、一事が万事ということもあるのです。

✓ 学生の質問への回答のしかたを見る

きちんと受け止めて、真摯に回答してくれるかどうかチェック。もちろん、それ以前に私たちがマナーを心得て質問することが大前提です。

情報はすぐ溜まるので、説明会に行ったということだけに満足してしまうことのないように、自分が足で稼いだ情報は、きちんと整理しておきましょう。

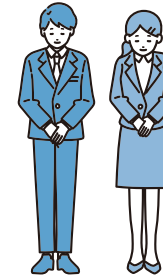
6 退場

7 説明会で 企業のココを 見よう!

ホームページを見ただけではわからなかった企業の様子。自分の目でたしかめるチャンスです。



8 会社説明会後の 「復習」



面接編

就職活動で避けては通れない「面接」、苦手な人も多いのではないのでしょうか？
ここで面接の基礎を掴み、面接の達人への一歩を踏み出そう!

面接とは？

① 面接の形とねらい

よい人材を見極めようとする企業側の厳しいチェックです。一般的には右記のような流れで面接へと至ります。面接には4つの形式があります。

会社への資料請求



エントリーシート・履歴書を提出



書類選考を通過



面接(会社説明会)

個人面接

集団面接

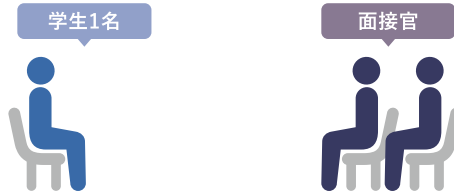
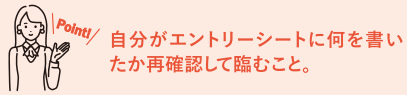
グループ
ディスカッション形式

プレゼンテーション型
面接

次ページでそれぞれの面接の形式を詳しくご説明いたします。

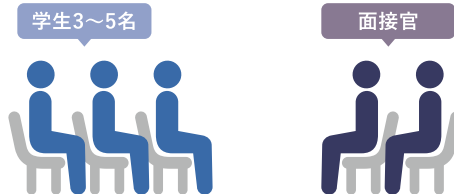
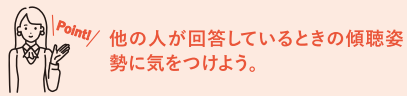
① 個人面接

学生1名に対して行われる。一般的には、1名15～60分ほどかけて面接する。(時間は企業によって異なる)



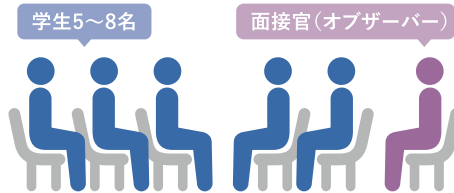
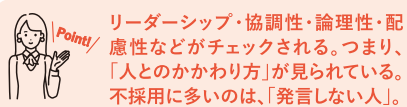
② 集団面接

一次面接など、初期の段階の面接に多い形式。いかに自分の印象を残せるかがポイント。しかし、ほかの学生が回答しているときの態度や表情などの傾聴姿勢もチェックされることを忘れてはならない。



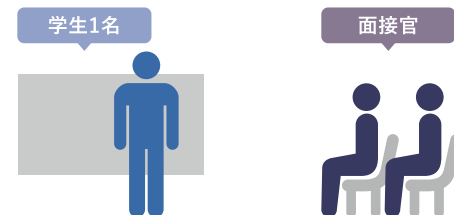
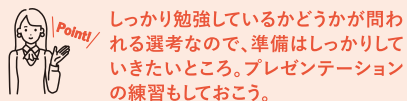
③ グループディスカッション形式

あらかじめ与えられるテーマについて討議する形式。



④ プレゼンテーション型面接

研究職や開発職など、職種別の採用で行われることが多い形式。学生がどの程度のスキルか、この職種に適性はあるかなどを確認するために行われる。学生1名に対して面接官数人という場合が多く、その専門分野に対して理解がある人が面接官を務めていることが一般的。



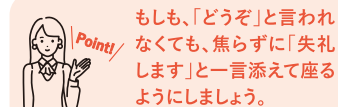
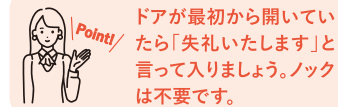
② 面接官は私たちの何を見ているか

面接だから、ではなく、普段から意識しておきたいことばかり。



面接でのマナー

① 面接の流れと注意点



① 第一印象

これは、表情、身だしなみ、姿勢、態度、声の印象、言葉遣いなどが判断されます。どの企業も「明るく感じのよい人」を採用したいと考えているのです。

② 入社への意欲

「企業研究に根ざした入社意欲」が大前提。具体的な志望動機が重要です。

③ 適性

どんなに意欲があっても、適性がなければ、その会社で仕事をして活躍することは難しい。適性があるかどうかも見極めていきます。

④ コミュニケーション能力

傾聴姿勢、会話のキャッチボール、論理性などを質疑応答の中で評価されます。つまり基本的な社会適応能力の有無が問われるのです。

⑤ 人柄・その人らしさ

「その人ならではの個性、人柄」などが印象に残ります。本来の自分の長所を無理せずアピールしましょう。

① 控え室で待機

すでに面接は始まっています。スマートフォンをいじったり、周囲の学生とおしゃべりをしたり、キョロキョロしたりするとマイナスの印象を与えてしまいます。配布された資料を見るなど静かに待機しましょう。

② 面接会場の前に移動

面接会場のドアはノックをしてから入ること。ノックは2回か3回、どちらでも可。小さ過ぎず、大き過ぎず、「入ります」という自分の意思がきちんと伝わるようにドアをたたきます。中から「どうぞ」という声が聞こえてから入りましょう。

③ 面接会場に入室

入口で明るく「失礼いたします」とおじぎをし、ドアを両手で開けます。多くの面接官が、「入室時点でその学生のイメージがある程度はつかめる」と言います。

④ イスに座る

「よろしくお願いたします」と明るくあいさつし、おじぎをします。面接官に「どうぞ」と言われてから座り、面接官からの言葉には「はい」と返事をしてから行動すると好印象。イスの背もたれには寄りかからず、背筋を伸ばしてやや浅めに座りましょう。





5 面接スタート

座っている間、自分の足や手にも神経を行き届かせましょう。どんなに緊張をしても明るい笑顔で。面接官が複数でも、基本的には質問をしてくれた面接官の目を見て回答しましょう。

6 退席

明るく「ありがとうございました」と言い、丁寧なおじぎをします。出口のところまで行ったら、もう一度、面接官のほうを振り返り、「失礼いたします」と言い、明るくきちんとしたおじぎを。面接そのものがうまくいってもいなくても、好印象を残すことが大切。結果はまだわかりません。

7 会場退室

終わってからも、周囲の学生と余計なおしゃべりはしないこと。その会社の建物を出るまでは面接の場とっていたほうがよいでしょう。

2 おじぎの形

実は「礼」の角度には、その場の状況に応じた角度の違いがあります。就活のシーンではそれほど意識する必要はありませんが、覚えておくと役に立ちます。

会釈 [15°]

廊下などですれ違うときに行う軽い挨拶。

例 椅子に座るときの「失礼いたします」



敬礼 [30°]

初対面の人などに対して行う一般的な挨拶。

例 入退室時の「失礼いたします」
自己紹介時の「よろしくお願いたします」



最敬礼 [45°]

感謝やお詫びなど改まったときの挨拶。

例 面接終了時の「ありがとうございました」



3 話し方

Point! 質問の意味がわかりにくかったら、正直に「恐れ入りますが、もう一度ご質問をお伺いしてもよろしいでしょうか」と聞く。否定的な表現よりも、肯定的な表現で。相づちは「はい」「ええ」や「うん」はNG!

- 笑顔で
- 相手の目を見て
- 質問には「はい」と返事をして
- その場に適した大きな声で
- 口を大きく開け、明瞭な発音で
- 落ち着いて、早口にならないように
- 素直に、正直に。ボディランゲージを加えてわかりやすく
- 自分の回答が質問とずれていないかを確認しながらきちんと相づちを打ちながら会話をする。

WEB選考で失敗しないための対策術

増えているからこそ知っておきたいWEB選考のポイント。しっかり押さえましょう!



近年、自己PR動画の提出やオンラインでの面接など、WEBツールを使ったインターンシップ選考や就活本番での選考を行う企業が増えています。直に会って行われる選考との違いや、WEB選考(動画選考)で特に気を付けたい点などを紹介します。

WEB選考の種類

- **ライブ選考**
インターネットを介して面接官と画面越しにやりとりする面接です。
- **録画選考**
自己PRや志望動機など、事前に決められた課題を録画収録し提出する選考方法です。

事前準備のポイント

インターンシップ選考や就活本番での選考で油断しがちなポイントを紹介。その改善策も、合わせて確認しておきましょう。

身だしなみ編

● 髪型

表情がしっかりと見えるよう、顔に髪がかからないようなヘアスタイルを心がけましょう。特にフェイスラインにかかる髪は、画面を通すと余計に好感度を下げる要因になりかねません。

● 服装

上下スーツを着用しましょう。画面越しだからこそ、映像に映った印象、少ない情報で全てが決まります。特に第一印象は重要。清潔感のある好感度の高い身だしなみを意識しましょう。

セッティング編

●背景

できれば無地の壁をバックにしてセッティングしましょう。私物が背景に映る場合、移動させたり、布などで隠す配慮を。面接官は背景に映っているものから、あなたのことを想像します。

●目線

使用するデバイスのカメラ部分を顔と同じ高さか、顔よりも少し高く設置しましょう。目は口ほどに物を言う、と言われるくらいに目の印象は重要です。日頃から意識し、カメラの映り方も研究しておきましょう。

●照明

できるだけ顔に影がでない場所を選んで撮影してください。窓から強い自然光が入る場合は、反対側に照明を置くように。メモ用に白い紙を顔の真下に置くのもおすすめです。

●通信環境

自宅や面接を行う場所のインターネット環境をあらかじめ確認しておくことが大切です。有線LANケーブルでインターネットに接続できる場所がおすすめ。そうでない場合はルーターの近くやWi-Fi電波が常に強い場所を探しておきましょう。

●デバイスの環境設定

双方向で声や映像が正常か、できれば前日までに確認しておきましょう。充電確認も同じタイミングで済ませるといいでしょう。面接のやりとりに焦りは禁物です。集中するためにも早めの環境設定を。

●スマートフォンでの撮影

スマートフォンなどのデバイスは、映像や音声が安定するように、三脚やスタンドを使用して固定しましょう。その際、顔と上半身がきちんと映る位置に調整。周りに少し余白を作り、窮屈過ぎないように。

撮影・面接開始編

始まり～終わり方のマナー



- ①開始と終了の2秒前から最後まで微笑んで。
 - ②不安なことがあれば早い段階で面接官に尋ねる。
 - ③「学校・学部名、氏名(フルネーム)」で自己紹介。
 - ④短い文章にまとめ、ゆっくりめに話す。
 - ⑤最後のお礼のあいさつは心を込めて丁寧に。
- 「声の届き方に問題はありますか?」など。

●表情

普段から口角を上げて、自然な笑顔を心がけましょう。少しオーバーかなと思うくらい明るい表情を意識しても、画面越しだとちょうど良いことが多いです。鏡を見ながら表情を豊かにする練習を。

●声のトーンとスピード

普段話す声量よりも、少しだけ大きめに話してみよう。話すスピードも重要。緊張すると早くなりがちなので、少しゆっくり話す意識を持ち、特にキーワードとなる言葉を丁寧に強調しましょう。

●しぐさ

言葉とともに思いも届けるイメージで、適度に手ぶりもつけて話してみよう。また、相手の話を聞いているときや相づちを打つ際に、少し大げさにならず、話を理解しているというサインを送ることも効果的です。

●通信音やキーボード音

メモを取るときは、メモ帳など紙に書くようにしましょう。また、パソコンにインストールしているSNSなどは完全に閉じ、通知のポップアップやアラームなどの電子音が鳴らないようにしましょう。スマートフォンの場合も同様です。



あomorい県内就職促進 パートナー企業 新卒募集企業 企業情報の見方

例

Interview 01

株式会社青森クリエイト
玉川 大夢さん



現在の仕事内容
職種の選別・検出、商業物の管理・貯蔵などの業務を幅広く実施しています。毎日実施する業務が変化しますので準備が大変な部分もありますが、周りと協力して業務が完遂していくことにとてもやりがいを感じています。

青森県で働くこと考えた理由
地元には多くの仲間がいますし、住み慣れた環境で成長することで青森県に感謝し、できる限り長く働きたいと思っています。

就活生にメッセージ
青森県は四季を感じられる環境もありますし、何より食べ物が美味しいです!そのほかにも満員電車で乗ることもないですし、ライフバランスを重視した会社もたくさん多くなっていますので、プライベートを充実させながら毎日笑顔をもって楽しく生活することができます。

業務内容 PR

勤務先に真正面を向って積極的にみなさん取組んでいただきます!
①職種の選別・検出 ②選別検査 ③検出後の検出 ④商業物の管理・貯蔵 ⑤工場内の出入管理 ⑥床戻戻材の分別 ⑦工場内機器の点検・点検 ⑧工場内の清掃 ⑨設備管理 ⑩検出

こんな学生を募集しています!
元気があって個性があり、頑張りやにこが明確な学生を募集しています。

求人情報
募集職種: 検出・メンテナンス員、検出検査員
応募条件: 普通自動車免許必須・学歴不問
雇用形態: 正社員
募集人数: 5名
給与: 基本給165,400円〜、手当188,600円〜
勤務地: 青森県青森市(当社規定による)
通勤手当あり(当社規定による)
休日・休暇: 土日祝日休み、有給休暇(初年度17日)は平日・特別単位で取得可、他特別休暇あり。
勤 務 時 間: 8:20~17:20(休憩時間) ※17:20以降は残業代は別途支給(※17:20以降は残業代は別途支給)
入社時期: 2023年4月17日(2023年度)
採用試験: 11.28特開(2021年度) ※青森県内指定企業就職促進活動にも参加しています。
就 業 地: 青森県六ヶ所村
インターンシップ期間: 2022年7月~8月に各学業単位で1日ずつ作業体験・説明会を実施。
問い合わせ先: 就職課 総務グループ 担当: 山崎(山崎)

青森に就職した先輩に聞く!

次ページから始まります!

業種

「メーカー」などその企業の業種を掲載しています。複数企業の業種もありますが、主要業種を記載しています。詳しくは各社のWEBページをご覧ください。業種別企業一覧は137ページをご確認ください。

業務内容 PR

各社の事業紹介、企業の特徴や職場の様子を写真を交えながら紹介しています。

こんな学生を募集

求める人物像を紹介しています。

採用情報

採用情報をまとめています。インターンシップに関する情報も記載しているので、チェックしてみてください。

QRコード

スマートフォンやタブレットでコードを読み取って各企業のHPへアクセスすることができ、詳しい企業の情報を見ることができます。

基本データ

所在地や連絡先などの企業の基本データを確認できます。

認定マーク

企業の取組や、その取組に対する国や県からの認定・認証取得状況を表示しています。各マークの説明は136ページをご覧ください。